

募集

町田市子ども・子育て会議 第3期公募委員

市では、子ども・子育て支援に関する取り組みを推進するため、2013年度から「町田市子ども・子育て会議」にて計画策定や実施状況の評価、進捗確認などを行っています。会議には、行政だけでなく、実際に子育て中の保護者にも参加していただき、さまざまな意見をいただいています。

第2期の委員任期が満了となったため、新たに委員として会議に参加する保護者を公募します。

対申し込み時において次のすべての条件を満たす方
①市内在住の、2018年4月1日時点で20歳以上である②2018年4月1日時点で18歳以下の子どもの保護者である③子育て支援に理解と関心がある④任期中の会議に出席できる＝2人以内

任期7月1日～2020年3月31日

報酬1回の会議出席につき1万円

選考書類、面接(書類合格者のみ)

申応募用紙(子ども総務課〔市庁舎2階〕に有り、町田市ホームページでダウンロードも可)に記入のうえ、作文(テーマ=将来を担う人が育つまちをつくるために市民と行政が協働できること、800字程度)と併せて、5月31日まで(必着)に直接または郵送で子ども総務課へ。

問子ども総務課☎724・2876

お知らせ

町田に静かで安全な空を返せ! 着陸訓練の中止を要請

4月26日に防衛省から、通常は硫黄島で実施する着陸訓練を、天候等の事情でできない場合には、厚木基地で実施するという通告がありました。

この訓練期間やその前後には、市内で激しい騒音が発生する傾向にあります。そのため市では、4月27日に、神奈川県及び厚木基地周辺市とともに、国に対し、厚木基地における訓練の中止を要請しました。

今後も引き続き、厚木基地周辺の自治体と連携し、国と米軍に対し、騒音解消に向けて、粘り強く要請していきます。

問企画政策課☎724・2103

市民バス「まちっこ」に 3R推進川柳を掲示します

市では、ごみとして燃やす量を2020年までに、2009年度比で40%削減することを目標に取り組んでいます。

循環型社会の形成を目指して行うごみ減量には、市・市民・市内事業者で取り組む3R(リデュース・リユース・リサイクル)が不可欠です。

そこで、「3R推進」をテーマにした川柳を市民の皆さんから募集し、そ

のうち14作品を市民バス「まちっこ」の車内に掲示します。

掲示期間6月1日～30日

【「まちっこ」とは】

まちっこには、「相原ルート」と「公共施設巡回ルート」の2ルートがあり、月～金曜日(年末年始、祝日は除く)に運行しています。

※運行経路や時刻表は、町田市ホームページ、または各公共施設に設置の運行案内をご覧ください。

※まちっこについては、交通事業推進課(☎724・4261)へお問い合わせ下さい。

問3R推進課☎797・0530

製造業の皆さんへ～ご協力をお願いします

工業統計調査

6月1日現在で、工業統計調査を実施します。

対製造業を営む全事業所

期間5月中旬～6月下旬

※調査員証を携帯した調査員が伺います。

問市政情報課☎724・2106

住宅の耐震化を応援します

【木造住宅耐震相談会】

対市内にある昭和56年5月31日以前に着工された戸建ての木造住宅(賃貸用の住宅は除く)を、自らが所有している方

日①6月7日②7月12日、いずれも木曜日午後2時～4時

場①なるせ駅前市民センター②町田市市民フォーラム

内木造住宅の無料簡易耐震診断と耐

震化助成制度の説明、個別相談、申請の受け付け

定各50人(申し込み順)

申電話で住宅課(☎724・4269)へ。

もの忘れ等に関する高齢者相談

認知症の人とその家族が安心して暮らせるまちを目指し、認知症についての身近な相談窓口「もの忘れ等に関する高齢者相談」を月1回、町田市医師会等の協力のもと、各高齢者支援センターで開催しています。

認知症の症状や治療に関することは専門医が、認知症に関わるさまざまな悩みや不安の軽減については臨床心理士等が、相談をお受けします。お気軽にご相談下さい。

※お住まいの地域の各高齢者支援センター等の詳細は、1月に全戸配布しました「別冊タウンページ町田市わたしの便利帳」の36・37ページ、または町田市ホームページをご覧ください。

対市内在住の方

申電話で各高齢者支援センターへ。

問高齢者福祉課☎724・2140

市役所はクールビズに 取り組みます

市では地球温暖化防止・省エネルギー対策のひとつとして、10月31日(水)までクールビズを実施します。市職員はノーネクタイ、上着なし等の軽装で業務を行うことがあります。

ご理解ご協力をお願いします。

問職員課☎724・2199

みんなでつくる 未来の場 問企画政策課☎724・2103

施設の複合化とは

市では、公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

再編の取り組みの1つとして、施設の複合化があります。複合化とは、目的や対象者ごとに個別の施設を設置するというこれまでの考え方を見直し、1つの建物で複数のサービスや活動を行えるようにすることです。

複合化により、拠点施設として多様な人の交流が生まれることや、サービス相互が連携できるなど、利便性の向上や新たなサービスの創出を図ることができます。

ここがポイント!

複合化により空いた建物や空間を整理することで、建物の総量を減らすことができます。また、そのような場を活用した民間による新たなサービスの提供も期待されます。

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課(☎mcity3270@city.machida.tokyo.jp)で受け付けています。

カフェセミ通信 136

町田市長 石阪丈一

毎朝の犬の散歩の道すがら、目にする草花も初夏のものになりました。スイカズラの甘い匂いが漂い始めました。

以前、この欄でアカバナユウゲショウやナガミヒナゲシについて触れましたが、今回は、ブタナ、別名タンポポモドキです。タンポポに似た黄色い花をつけますが、長い茎の先に花があり、葉は茎には無く、地面に放射状に広がっています。外来種で全国各地に分布しています。まとまって咲いている所もあり、見慣れると、ここにも、そこにも、「ひょろ長い」茎が目につくようになります。

さて、今日1日、市庁舎1階のカフェがリニューアルオープンしました。新しいカフェは「KEY'S CAFE(キーズ カフェ)」という名前で、運営事業者は、これも4月に新しくなったコンビニ「ミニストップ」と同じです。カフェとの競合が解消して、コ

ンビニ内で飲食(イートイン)ができるようになりました。

カフェには、イベントスタジオとして展示スペースもあり、窓側には、フォルクスワーゲンバスも展示されています。キッチンカー風のしつらえですが、庁舎管理上の規制の関係でバス車内での調理等はしていません。

市役所に毎週用事があって来られる人はあまりいません。用向きが1回で済まなかったら、などと思う人もおそろしくいらっしゃると思います。やはり、何がしか緊張しがちです。町田市では、新しい庁舎の設計とその後の運営にあたって、市民の皆さんが来庁された際は少しでもリラックスして、窓口に来ていただけるような工夫をしています。

ソフト面では、窓口の案内について、よくある「部署の案内図」や「ポスター」「方向を示す矢印」の貼り出しなどは禁止し、その代わりに案内の人を配置しています。ハード面では、まずは、3階部分までの大きな吹き抜け空間で、開放感を。そして、正面入り口の左右に、コンビニとカフェを配して、日常の暮らしの風景に近い雰囲気を作っています。

市役所にお越しの折には、ぜひ、新しいカフェやコンビニをのぞいてみて下さい。



リニューアルした1階の様子

公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
ごみの資源化施設地区連絡会(町田リサイクル文化センター周辺エリア)	5月16日(水)午後6時30分から	忠生市民センター1階会議室1-2	5人程度(先着順)	直接会場へ問循環型施設整備課☎724・4384
町田市建築紛争調停委員会	5月21日(月)午前10時から	市庁舎8階会議室8-1	5人程度(先着順)	直接会場へ問土地利用調整課☎724・4256
町田市スポーツ推進審議会	5月30日(水)午後6時30分から	市庁舎10階会議室10-2	5人(申し込み順)	5月29日までに電話でスポーツ振興課(☎724・4036)へ
町田市公共施設再編計画策定検討委員会	5月31日(木)午後2時から	市庁舎10階会議室10-4・5	5人(申し込み順)	事前に電話で企画政策課(☎724・2103)へ
町田市教育委員会定例会	6月1日(金)午前10時から	市庁舎10階会議室10-3～5		会議当日に教育総務課(市庁舎10階、☎724・2172)へ